

令和4年度 労働安全衛生研修会

《主催》協同組合尼崎工業会 《後援》尼崎労働基準監督署

当会では7月の全国安全週間を前に、今年度も労働安全衛生研修会を開催致します。
 職場での安全衛生管理には労働者一人一人の自覚と管理・監督者の意識向上が重要です。
 今回は、定評のあるお二人の講師をお迎えして研修会を開催します。

尚、新型コロナウイルス感染防止対策としまして、消毒・手洗い・換気の対策を講じ、3密を避け、十二分に配慮しながら開催いたしますので、是非ご出席いただきますようお願い申し上げます。

《 記 》

[1]日 時 : 令和4年6月6日(月) 14時00分～17時00分

[2]場 所 : 尼崎市中小企業センター 4階 401研修室

[3]参加費 : 無 料

[4]内 容 :

【第1部】 14時05分～14時25分 『市内の労災発生状況』
◇テーマ: 尼崎市内の労働災害発生状況等について ◇講 師: 尼崎労働基準監督署 安全衛生課長 小西 啓之 氏
【第2部】 14時30分～15時30分 『安全講演』
◇テーマ: 『失敗学から考える安全管理～失敗の三悪人とは～』 ◇講 師: 公益財団法人 大阪府危険物安全協会 専任講師 三田 薫氏 ◇要 旨: 「失敗は成功の母」という名言があります。失敗しても、それを反省して欠点を改めていけば、必ずや成功に導くことができるという深遠な意味を含んだ教訓です。現在の社会では、この考え方がほとんど取り入れられてないことに気づきます。重視されているのは、決められた設問に対する解を最短で出す方法で、「失敗しない」「こうすれば上手いく」ということを学ぶばかりです。大切なのは失敗の法則性を理解し、失敗の要因を知り、失敗が本当に致命的になる前に未然に防止する術を覚えることです。人の営みが続くかぎり、これから先も失敗は続き事故は起こるでしょう。失敗を単に忌み嫌って避けているのは意味がなく、むしろ失敗と上手に付き合う方法を見つけていくべきであり、体験した事例を交えながらお話しします。
【第3部】 15時45分～16時45分 『メンタルヘルス講演』
◇テーマ: 『メンタル不調のサインが見えますか?～ラインケアによる早期対応』 ◇講 師: 追手門学院大学 心理学部 教授 三川 俊樹氏 ◇要 旨: 職場におけるストレスやうつなどのメンタルヘルス不調のサインは、本人にも自覚がなく、周囲の人々も気づかないことが多いものです。職場の上司や先輩による日頃からの観察と、「あれ?」「おや?」という気づきによって、メンタルヘルス不調は予防することができます。メンタルヘルス不調のサインを早期に発見し、適切な対応を図っていくためのポイントをわかりやすくお伝えします。

[5]問合せ先 : (協)尼崎工業会 [TEL]06-6401-1074 (担当:作野)

FAX:06-6401-1419 令和4年度 労働安全衛生研修会【申込書】

事業所		TEL	
		メール	
参加者	役職名	氏名	